

<システムック・セラピー>

ファミリー・コンステレーション・トレーニング

第15期 基礎コース

2022年3月開講

プログラムと募集要項

命が

自ら知るものと

真っすぐにつながる

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン

&

コンステレーションズ・ジャパン

ファミリー・コンステレーション・トレーニングの歴史

第1期トレーニング 2004年～2005年

第2期トレーニング 2006年～2007年

第3期トレーニング 2008年～2009年

第4期トレーニング 2010年～2011年

第5期トレーニング 2012年～2013年 第5期特別プログラム・ファシリテーター養成トレーニング 2013年～2014年

第6期トレーニング 2013年-基礎コース 2014年-研究コース 2015年-ファシリテーター養成コース

第7期トレーニング 2014年-基礎コース 2015年-研究コース 2016年-ファシリテーター養成コース

第8期トレーニング 2015年-基礎コース 2016年-研究コース 2017年-ファシリテーター養成コース

第9期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース 2018年-ファシリテーター養成コース

第10期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース 2018年-ファシリテーター養成コース

第11期トレーニング 2017年-基礎コース 2018年-研究コース 2019年-ファシリテーター養成コース

第12期トレーニング 2018年-基礎コース 2019年-研究コース 2020年-ファシリテーター養成コース

第13期トレーニング 2019年-基礎コース 2020年-研究コース 2021年-ファシリテーター養成コース

第14期トレーニング 2021年-基礎コース 2022年-研究コース

第15期トレーニング 2022年-基礎コース

理念

コンステレーションズ・ジャパン® (旧ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン®) は、ファミリー・コンステレーション、システムック・コンステレーションを、生命が本来の流れに回帰し、人々が自身の能力を最大限に生きるための手助けをする有機的、全生命的セラピーとして捉え、その法則を理解し、身につけていただくための場の提供と、それを伝えていくための媒体となる人材を育成する機関です。

当トレーニングを修了した方々の知識と理解、経験、技術、生き方を通して、ファミリー・コンステレーションという手法が一人でも多くの必要とする人々の元に届けられるように、私たちはこれまで培った知識と経験とともに最新の情報を提供し続けます。

概略

ファミリー・コンステレーションは、バート・ヘリンガーがその名を知られるようになる以前に、すでに心理療法において確立し、日本では家族布置と呼ばれていました。ヘリンガーはそこに独自の洞察と画期的な視点を導入し、そこからファミリー・コンステレーションは飛躍的に治癒の可能性を拡大しました。

2002 年前後からヘリンガーは、言語を介入させない技法を「ムーブメントオブザソウル」または「ムーブメントオブザスピリット」等と名称を変更し、その様式をそれまでとは別の形に変容させていき、ファミリー・コンステレーションは二つの方向に分かれました。

2019 年 9 月 19 日、ヘリンガー氏逝去。氏の仕事は奥様が引き継ぎ、現在その名称は「ニュー・ファミリー・コンステレーション」と呼ばれています。

コンステレーションズ・ジャパン®が継承するファミリー・コンステレーションの理論と手法は、2002 年までヘリンガー自身が行っていた、言語を介在させ、代理人の動きにある程度制限を加えるもので、ファシリテーターが介入していく心理療法的手法として選択しています。それは家族に限らず現象や時代背景、歴史の要素、組織運営の手法でもあり、全体を見通す視点を包含することから、システムック・コンステレーションとしても知られるようになっていきます。

代表である小林真美 (チェトナ小林) が 1999 年の 2 月に初めてヘリンガーに出会って以来、氏から学び続けたものに、第 1 期トレーニング講師のハラルド・ホーネン、ドイツのコンステレーション界トップ 4 であるハンター・ポーモント、ヤコブ・シュナイダー、グンタード・ヴェーバー、アルブレヒト・マー、第 2 期トレーニング講師のリチャード・ウォールスタイン、オーストリアの第一人者であるグニ・バクサ、クリスティエーネ・エッセン、ウルスラ・フランケ、ダグマー・イングヴァーセン、他多くの講師から学んできたものに、現場で深めてきた理解と経験と知識と技術に自身の洞察を加えたセラピーの領域にとどまるものです。

コンステレーションズ・ジャパン®は、これまでに蓄積してきたシステムック・コンステレーションに関する知識、経験、技術、理解、能力の集大成を伝達する場として、ワークショップ、トレーニング、個人セッションを提供しています。

コンステレーションズ・ジャパン® 主催

システムミック・コンステレーション・トレーニングとは

システムミック・コンステレーションは、家族療法として発展したファミリー・コンステレーションを土台に構築された、個人、家族、ビジネス、組織運営のための総合的なセラピーです。

問題とされる事象をシステム全体という観点からとらえ、個人、家族、組織が自然の秩序に則り、本来の力を取り戻し、無理や無駄のない健康な状態を得て、保つための理論と実践法です。

ヴァージニア・サティア(1916-1988)から始まった家族療法の延長線上にファミリー・コンステレーションは位置し、日本では「家族布置」として紹介されていたものを、90年代初め、ドイツ人セラピスト、バート・ヘリンガーの発見と洞察がこのセラピーを大きく変化させました。以後、「バート・ヘリンガーによるファミリー・コンステレーション」として紹介されるようになったこのセラピーは、人の痛みや、悩みのみならず、組織運営の分野でもそれまでになかった気づきと変容の機会をもたらすものとなりました。

2000年まではドイツ語によるトレーニング以外に学ぶ環境がありませんでしたが、2001年から英語によるインテンシブ・トレーニングが、年1回ドイツのミュンヘン近郊でハンター・ボームントとルッツ・ベッセルによって開始され、現在まで継続しています。そのインテンシブから、ISCA[International Systemic Constellations Association]という協会が誕生しました。

日本では2004年から(旧)ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン®(現コンステレーションズ・ジャパン®)がヨーロッパより招いた講師らとともにトレーニングを開始し、以来、セラピーにたずさわる方、自身の成長を目的とされる方、また日本で重要な位置を占める各専門分野の研究者の方々が受講されてきています。

※トレーニング修了者名はホームページ(<https://constellations-japan.com/trainingentry>)でご覧いただけます。

近年、ファミリー・コンステレーションの認知度が高まるに連れて、ワークショップへの数回の参加で簡単にこの技法を使えると思込み、見よう見まねで始める人も増えてきました。

適切に収める手段を知らずに、理論を学ぶことも、その秩序に則って生きる方法も知らない人がコンステレーションを開始することがクライアントに対しどのような影響を及ぼすことか、また影響の範囲を想像もしない人が同じ名称「ファミリー・コンステレーション」を使うことに危うさを感じます。影響は目の前に起きていることだけに限らず、その数十年後にまで及びます。

システムミック・コンステレーションが日本に根付き、発展していく過程では、その質をいかに高く維持するかが非常に重要な課題であり、真に必要とする人にとって信頼されるセラピーとして認識されていくために、トレーニングは重要な基盤となります。

受講される方々が、自分自身のために、また他者のためにいつかコンステレーションを使って活動を始めるときが来るとしたら、コンステレーションズ・ジャパン®主催のトレーニングを受けたことが信頼へとつながるために、当トレーニングでは未来まで見据えて発祥国であるドイツを始め、世界の第一線で活躍するトレーナーたちの協力を得て、最高水準のトレーニング・プログラムを築き上げました。

このトレーニングで学ばれる方々には、システムック・コンステレーション、ファミリー・コンステレーションが社会に認知されていくための礎となっていく存在であるという責任と自覚を求めます。しかし、ファシリテーターになることが必ずしもその方法とは限りません。ここでの学びはそれぞれの仕事の中で、人生の中で活かされていくこととなります。ともに手を取り合い、助け合い、お互いに情報交換し、勉強会を共有しようという意志のある方、そして自分自身が次世代のために、等身大の自分として生きるその姿を見せることで、その価値を知らしめていく側なのであると理解して下さる方に参加して頂きたいと願います。

このトレーニング・プログラムは心理、精神医療の専門家のためのものではなく、自己の内面と向き合い、ご自身の成長のために役立たい方であればどなたにもご参加いただけるものです。

※ 現在精神科の治療を受けている方、投薬を受けている方のご参加はお断りする場合があります。

参加をご希望の場合は事前にご相談ください。

これまでに年齢 20 代から 70 代まで、子育て中の主婦、サラリーマン、臨床心理士、大学教授、精神科医、僧侶、鍼灸師、カウンセラー、抱っこ法実践者、看護師、作業療法士、NLP プラクティショナー、プレイバックシアター実践者とそのトレーナー、コーチ、経営者、公務員他、多彩な分野から多くの方々が受講されてきています。

トレーニングを通して、受講者は徹底的に自己の内面を直視することになり、自分の努力ではどうにも変えることができなかつた人生の痛みや出来事の要因を理解し、変容の鍵を握ることになります。これまで目に見えず隠れていた、今まで感じることでできなかつた愛の深淵さ、自身の能力の可能性、運命を決定する力、忠誠心、家族の絆、自己と他者の尊厳とその重要性を認識することになります。その認識は自分自身の内側から沸き起こるものであり、外から押し付けられたものではありません。そして一度その認識を得てしまうと、それを知る以前の自分に戻ることはできなくなるでしょう。

このトレーニングへの参加は引き返すことのできない旅の始まりとなります。

その用意を持って臨まれることを願います。

以上の可能性について、充分にご検討された上でお申し込みください。

第15期トレーニング・基礎コース 受講生募集にあたって

トレーニングは、基礎、研究、ファシリテーター養成コースの3部構成となり、基本的に募集はそれぞれ1年毎となります。各コースは1年間を要し、それぞれのプログラムはそれ自体で完結するものですが、同時に次コースへ継続することでより理解が深まるように構成されています。1年半かけて修了していた1～5期までのトレーニング指導で得た知識と経験を基に、6期以降のトレーニング・プログラムは、トレーニングを受講する方々の目的に合わせ、選択できるような内容に機能化させています。

基礎コース、研究コースはファシリテーターになるための訓練の土台となるものです。それは自然体で生きることとは何かを知るために、身体、心、魂のレベルでシステム論を理解し、自分の中に中心軸を作り、生きることを楽し、人間関係を築くのが容易となり、豊かなものにするための人生のトレーニングというものです。3ヶ月に1度の開催について、トレーニングの開始前は間が開きすぎと思う受講生もいるようですが、いざ開始してみると身体、心、魂で理解するには消化するための時間が必要だと納得してくれるようです。全身でシステム論を吸収し、その基盤が堅固になった段階で、ファシリテーター養成コースで技術を学ぶことが可能となります。

トレーニングでは、システム論の基盤である「法則」や「秩序」を学びます。私たちを取り巻く家族体系、組織体系など全てのシステムに備わっているその「法則」や「秩序」は、人間関係を調和させ、愛を成就させ、私たちに本来備わっている生きる力を発揮させます。

家族システム、組織のシステム、社会システムの中の過去のどこかに、除外され、居場所を与えられていない人や要素があると、その影響は次の世代に、あるいは数世代後に現れて、人間関係の調和や愛、生きる力を損ないます。秩序を邪魔する要因は通常、意識上で察知することができません。その作用を見分ける方法を身につけ、尊重し、居場所を与えることができたとき、生命のエネルギーは滞っていた場所から、負から正へと生き生きと流れ始めます。

トレーニングでは、秩序が機能することを邪魔する要因が何のために存在し、どのように私たちに影響を与えるのかを理解し、秩序に則って生きるとはどのようなものかを体感し、その経験を積み重ねていきます。

世界のファミリー・コンステレーション、システムック・コンステレーションの方向性として、これまでに蓄積された知識と経験が一つの方向へと注がれ、大きな流れへと繋がっていています。そして、そこに、日本のトレーニングの中に蓄えられた知識と経験と知恵も貢献しています。

皆様と学びの旅をご一緒できるご縁に恵まれることを願っています。

コンステレーションズ・ジャパン®

代表：小林 真美（チエトナ小林）

第15期システミック・コンステレーション・トレーニング・プログラム

Part 1: 基礎コース

自分自身の内側に居場所を作る

(週末3日間×3回、週末2日間×2回)

1回目：2022年3月25日（金）～27日（日）

開催地：東京都江東区を予定

「多様なコンステレーション、実験と練習」

2回目：2022年6月24日（金）～26日（日）

開催地：東京都江東区を予定

「順位と秩序、バランスの法則を心身で捉える」

3回目：2022年9月23日（金／祝）～24日（土） 2日間

開催地：東京都江東区を予定

「男と女の関係／パートナーシップ」前編

4回目：2022年11月19日（土）～20日（日） 2日間

開催地：東京都江東区を予定

「男と女の関係／パートナーシップ」後編

5回目：2023年1月27日（金）～29日（日） 最終回

開催地：東京都江東区を予定

「中断された親へと向かう動きの再結合」

※ 講師は小林真美（チエトナ小林）が担当します。

※ 講師、開催地等に変更が生じた場合は早急にご連絡します。

トレーニング 15 期 ・ 1 年目の基礎コースとは

基礎コースは、通常 1 年間に 4 回合計 12 日間の日程で開催しますが、15 期だけ、受講料は他期と同じままで 1 年間に 5 回、合計 13 日間で開催します。

システムミック・コンステレーションの土台となる、システムそのものに備わる秩序、法則、良心の働きを知り、それらを通して生きることを学ぶ場です。

改めて「意識的に」自分の命という種を本来あるべき場所に植え直す場となります。

最初の 2 回で客観的に自分の姿を見ることを学び、コンステレーションの全体像を大まかにつかみます。3 回目と 4 回目（各土日の 2 日間）で家族の基盤となる「男と女」について学び、5 回目で親との関わりの中で傷ついた関係を結び直し、再構築し、自分の「命の居場所」を取り戻します。また、意識的な呼吸法を身につけることによって自己に対する客観的な視点を学びます。

基礎コースのみを受講することができ、自己の成長のため、あるいは、少しでも楽に生きることができるようになりたいという目的でトレーニングに参加したい方、ファシリテーターを目指しているわけではないという方にとっては参加し易い条件となります。

ファシリテーターを目指す方にとっては今後の基盤を作る必須条件であり、他者を手助けする仕事に従事している方にとっては非常に役に立つプログラムです。

もし、トレーニングの中でグループ内での協調に不安を感じたり、継続していく自信を失いそうになったりした場合には、迷わずご相談ください。問題がどこにあるのかを一緒に探ります。必要に応じて小林が電話でお伺いします。

基礎コースは、これまでのトレーニングの修了生、並びに基礎、研究コースを終えた方には視点を変えて学ぶための上級トレーニングとして、基礎コースのみを終えた方にはより理解を深めるために、再度受講することができます。

トレーニング開始に合わせて、フェイスブックに 15 期生専用のグループサイトを作ります。15 期用のお知らせ、気づいたことのシェアリング、トレーニング生同士による情報の共有、コンステレーションに関して湧き上がった質問を書き込んでいただく場です。

質問にはコメント欄で小林がお答えするか、場合によっては臨時のオンライン質疑応答の場（無料）を設けます。

Part 2: 第15期・研究コース

(2022年秋に募集開始) (2023年4月開講) (週末3日間×4回)

全体の中での自分の生命の役割を理解し、尊厳と繋がる

1回目：2023年4月7日（金）～9日（日）

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京

「家族システム、ビジネスシステム、組織のシステム」

2回目：2023年7月7日（金）～9日（日）

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京

「症状、シンボル、要素の代理人とは」

3回目：2023年10月7日（土）～9日（月／祝）

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京

「瞑想とコンステレーション」

※ 15期研究コース受講者には必修プログラム、一般の参加は不可

※ これまでのHIJ/CJのトレーニング修了者の参加可(希望者)

4回目：2024年1月12日（金）～14日（日） 最終回

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京

「等身大で生きる一運命に頭を下げる」

※ 変更が生じた場合は早急にご連絡いたします。

トレーニング 2年目の研究コースとは

研究コースでは、システムとは何か、影響を与え合うものが何か、境界線とは何かを知り、自分の居場所を感じ取り、関わり合うための正しい距離を取るための身体感覚を安定させ、バランス感覚を構築するトレーニングとなります。

また、自分自身の感情を客観視する訓練を行う過程で、適切な距離の感覚が育つため、他者の感情やシステムのもつれに巻き込まれにくくなっていきます。

基礎コースを経験した後で、もっと深く自分自身、家族、組織に影響を与えているものを理解し、真の自分らしさ、尊重の意味、自己の尊厳とは何かを実体験として感じとりたいという方にお勧めします。家族という血縁による組織と、企業や団体という社会的組織の違い、家族経営の会社の場合は秩序をどのように見出すか等、全体像を把握した上で自分の立ち位置をより深く理解し、明確にしていきます。

研究コースを終えた段階で、過去にあった人間関係の難しさが激減していることに気がつくことでしょう。

基礎コースで植えられた種を育て、木に成長させるための場と言えます。

基礎、研究コースはファシリテーターを目指す方にとっては基盤を堅固なものにする必須条件であり、すでに他者を手助けする仕事に従事している方にとっては、それぞれの分野において一層能力を発揮し、貢献できる自分を育てるためのプログラムです。

研究コースまでで自分らしく生きることについて大きなヒントを得ていることになり、この段階でトレーニングを終えて十分と感じる人もいることでしょう。

研究コースを受講することができるのは、基礎コースを受講した方、または、これまでのトレーニングの修了生です。

他期修了生、並びに他期研究コースを終えた方は15期トレーニング・基礎コースまたは研究コースを割引価格で再受講することができます。また、基礎コースを受講せず、研究コースだけの受講が可能です。再受講には割引が適用されます。

他期トレーニング基礎コースのみを終えた方が、そのままその期の研究コースに進まなかった場合、こちらの研究コースに編入することも可能です。再受講でない場合、割引はありません。

研究コースには修了証の授与はありません。

Part 3: 第15期・ファシリテーター養成コース

(2023年秋に募集開始) (2024年3月後半に開講) (週末3日間×5回)

(※下記日程は確定ではありません。変更になる可能性があります)

ファシリテーターとしての姿勢、方法、技術、こつを学ぶ

1回目：2024年3月

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京を予定

「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」- 直感と情報を使う

- ファシリテーターがフィールドをホールドする
- 代理人の活用法/代理人個人の投影
- 代理人に対するファシリテーターの投影
- 時間軸を見分ける

2回目：2024年5月下旬

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京を予定

「クライアントと向き合うとき」- ファシリテーターの領域

- 意識の使い方、注意深くある
- ハートから腹へ
- クライアントとの距離
- インタビューの仕方
- センテンスのとらえ方と種類

3回目：2024年8月下旬

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京を予定

「個人セッションの3種類の手法」- 三つの方法を必要に応じて使い分ける

- 人形を使う方法
- 紙やフェルト、クッションを使う方法
- イマジネーションを使う方法
- 2種類の方法を同時に使う

4回目：2024年11月

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京を予定

「テーマ別ワークショップと目的に回帰する」

テーマ別ワークショップとは

- 善悪の判断、欲自体と欲の目的の見極め
- 意味を定義する、テーマに対する姿勢
- 目的に回帰するとは

5回目：2025年2月 - 修了の回

講師：小林 真美(チエトナ小林)

開催地：東京を予定

「コンステレーションによるトラウマワーク」

- 現在のトラウマとシステミックなトラウマ
- システムの問題かどうかを見分ける
- コンステレーションを用いトラウマとどう向き合うか

- このトレーニング・プログラム終了後、2ヶ月以内にレポートを提出していただき、そのレポート受理をもちましてプログラム修了とし、修了証授与となります。
- 各回、受講生の個人ワークやスーパービジョンケースを取りあげ、事例として扱いながら進みます。各回とも時間にもよりますが、受講生の希望する学びたいテーマや、おさらいしたいテーマがあれば、それにも応えながら進行させていきます。
- ファシリテーター養成コースのプログラムの内容、順番等に変更になる場合があります。講師、開催地等に変更が生じた場合は早急にご連絡します。

トレーニング3年目のファシリテーター養成コースとは

※（15期ファシリテーター養成コースは2023年秋に募集を開始します）

ファシリテーターとは促進する者という意味があります。まずは自分自身の人生で、自らの能力や感性を広げるための促進者となることがこのコースでの要点です。その次に家族や、他者を手助けするために身につける必要のある、より具体的で専門的な技術とコツを指導していきます。基礎コースで植えられた種が、研究コースで育まれ、強い木となった次の段階として、ファシリテーター養成コースは庭師として種を助け、木を育み、守り、維持する方法を身につける場となります。庭師としての技術は、まず自分という木の成長を助けるために役立ちます。ファシリテーター養成コースとは、自分の身の正し方を自分で決め、行動できるようにするものです。自分の生き方を整えることができるようになった人には、無理なく他者の手助けをする余地が生まれ、それは仕事にも反映されます。

自分の人生における問題との向き合い方は、そのままクライアントとの関係に応用できるものです。クライアントとの距離感、インタビューの仕方、代理人を活かす方法、代理人に振り回されるとき、センテンスを得る、ビジョンの活用、ファシリテーターとは何か、どのように在ることがクライアントの役に立つのかを追求し、ファシリテーターの立ち位置を知ります。個人セッションの仕方、テーマ別のワークショップのやり方、呼吸、姿勢、システミックな視点からのトラウマワーク、ワークの中の落とし穴、危険なポイント等、ワークショップ、個人セッションにおけるファシリテーターが注意すべきポイントに重点を置いた訓練を行います。

5期までのトレーニング修了生、6期以降の基礎、研究コースを終えた方のみ受講可能

- 1回目から4回目までは単発での参加が可能です。数年をかけて全5回を受講する、あるいは自分の学びたい日程のみを受講することが可能です。ただし最終回のみ参加はできません。最終回に参加するためには、3回目か4回目のプログラムに参加する必要があります。
- ファシリテーター養成コースには修了者のための受講料割引の特典はありません。
- トレーニング修了生は、基礎コースと研究コースを受講せず、ファシリテーター養成コースだけの受講が可能です。
- トレーニング修了後、修了証を授与します。1期～5期生、6期以降修了証を受け取った方がファシリテーター養成コースのみ受講した場合も修了証授与の対象となります。

システミック・コンステレーション・トレーニング・プログラム

第 15 期生募集に関する条件

- 第 15 期システミック・コンステレーション・トレーニング・プログラムは、ファミリー・コンステレーションとビジネス・組織のコンステレーションを包含するシステミック・コンステレーションへの理解を深め、そのファシリテーター（促進者／実践者）を育成するためのものであり、精神医療従事者、心理療法士としての資格を授与するものではありません。
- これまでの当方主催のトレーニング修了生、並びに基礎、研究コースを終えた方が、次のトレーニング以降の基礎コースと研究コースを再受講される場合、受講料には割引が適用されます。ただし、修了証を受け取っていない方、コース途中で受講を中断された方は割引の対象にはなりません。ファシリテーター養成コースには、修了者再受講の割引はありません。
- トレーニングの過程で特別なプログラム（例：瞑想とコンステレーション）を開催する場合があります。研究コース受講中の方にとっては、その回の参加はプログラムに含まれていますが、同時にトレーニング修了者、他期基礎、研究コースを終えた方にも参加していただけるものとしします。
- トレーニング基礎コース、研究コースでは修了証の授与はありません。ファシリテーター養成コース修了後、基礎コース、研究コース、ファシリテーター養成コースの全プログラムを修了したとして修了証を授与します。
- 欠席日数が、基礎コース、研究コースそれぞれで、またはその両コース合計のトレーニング日数の 15% を越える場合、ファシリテーター養成コースでの修了証の授与は保証されません。

受講料について

受講料には、トレーニングの際の宿泊費、食費、旅費は含まれません。宿泊費、食費、旅費は各自の負担とします。

- ◆ 第 15 期基礎コース 2022 年 3 月～2023 年 1 月 : 400,000 円+消費税=440,000 円
- ◆ 第 15 期研究コース 2023 年 4 月～2024 年 1 月 : 400,000 円+消費税=440,000 円
- ◆ 第 14 期ファシリテーター養成コース 2024 年 3 月～2025 年 2 月 : 500,000 円+消費税= 550,000 円
↳ 単発の参加受講料 : 105,000 円+消費税= 115,500 円/ 1 回 (募集開始は 2023 年秋)
- ホームページからのお申し込みは、一旦、仮申込みとさせていただきます。
- ホームページから PayPal 等でお支払いいただいた場合、同意書と参加申込書をコンステレーションズ・ジャパン宛にご郵送、もしくはスキャン画像をメールに添付してご送付下さい。
- 銀行振り込みを選択された場合、受講料のお振り込み確認と同意書と参加申込書の受け取りをもちまして受付完了となります。

割引について

1. 当トレーニング他期で基礎、研究コースを終えた方 : 320,000 円+消費税=352,000 円
 2. 当トレーニング他期で修了証を授与された方 : 280,000 円+消費税=308,000 円
- 一家族から複数(夫婦、親子)で受講をご希望の場合、家族割引として別の期の異なるコースであっても、同時に受講している期間は人数分の合計額から 10%の割引を適用します。
 - 他の割引が適用される場合、それ以外の割引はありません。受講料の割引は 1 種類のみで、併用できません。
 - トレーニング修了者は、基礎、研究、ファシリテーター養成コースのどれか一つに受講が可能です。複数のトレーニングに同時並行で受講することはできません。

☆ 注意 ☆

割引率が適用され計算された後の金額に消費税が加算されたものが受講料、参加費となります。 消費税の加算をお願い致します。

欠席について

受講生が病気等でトレーニングを欠席した場合は、コンステレーションズ・ジャパン®はトレーニング内容を記録に撮らないため、代替の方法を提案します。

➤ 欠席への対応 ①

トレーニングの内容を補うために、後日、チェトナ小林のワークショップに参加していただきます。その場合の参加費は無料です。

1日の欠席の場合、ワークショップも1日の参加となりますが、2日間、3日間の欠席に対しては、ワークショップは2日間の参加が条件となります。

➤ 欠席への対応 ②

小林の著書「コンステレーションが教えてくれること」の中から、欠席した回のトレーニングのテーマに沿った部分の読了を求めます。

その感想をメールでお送りいただきます。それによって理解度を測ります。

- 参加者の事情により休んだ場合の受講料の返金はありません。
- ワークショップへの参加と本を読むことは原則として次のトレーニングの前までに終わらせ、翌トレーニングに備えることを基本とします。
- 基礎コース、研究コースでの欠席日分に対し、対応①、②を終えない限り、ファシリテーター養成コースに進むことはできません。

キャンセルについて

参加者の事情によるご入金後のキャンセルにつきましては、下記の要領で手数料等がかかりますのでご了承下さい。キャンセルの際は、メールまたは書面にて、その旨ご連絡ください。※ 詳細はホームページ(<https://constellations-japan.com/cancelpolicy>)をご覧ください。

キャンセル料

☆ トレーニング開始日の31日前まで	ご入金額の1%
☆ トレーニング開始日の30日前～7日前まで	ご入金額の15%
☆ トレーニング開始日の6日前～2日前まで	ご入金額の50%
☆ トレーニング開始日の前日、当日	ご入金額の100%

払い戻し時の手数料等

- ・ 銀行振込 - 返金時の振込手数料
 - ・ PayPal - お支払い金額×3.6%+40円
 - ・ クレジットカード - お支払い金額×3.6%
-
- キャンセルがトレーニング開始前であれば、他の方に受講資格を譲渡することが可能です。その場合は当方にご連絡ください。申込書、同意書の提出が必要になります。連絡なしの参加者の変更は受け付けません。
 - トレーニングの途中で本人または、家族の急病、事故等による理由で継続できない場合、手数料、参加日数の受講料を差し引いた上で払い戻しをしますが、入院証明書、事故証明書の提出、またはそれらに代わる医療機関等での支払いを表す領収証のコピー等の提出をお願いします。返金額は、割引の条件が受講を取りやめた本人によって解消されたものとし、トレーニング・プログラムに対する割引以前の金額で計算された額が返還されます。
 - 連絡なしの欠席、不参加はキャンセル料金として全額頂戴します。

支払い方法

ホームページからお申し込みの際に、お支払い方法を、PayPal、クレジットカード、銀行振込からご選択いただけます。

銀行振込を選択された場合、振込先は以下の通りです。

【振込先】

● ゆうちょ銀行

口座名義人：コンステレーションズ・ジャパン

記号：19030 番号：18645281

(銀行からお振込みの場合)

店名：九〇八(キュウゼロハチ) 店番：908

口座番号：(普通預金) 1864528

※ 受講料は原則として一括納入でお願い致します。

※ 分割でのお支払いをご希望の場合はご相談ください。

許可事項 / 禁止事項

- トレーニング中の講義や説明をノートにとる他、録音するなどは、ご自身の学びのために限定して許可します。録画はお断りします。また、その録音物の販売、録音内容をホームページ、SNS などに掲載し、出版することは許可しません。エクササイズの内容は守秘義務の対象となります。各人の個人の問題を取り扱う際のコンステレーションに関しては、録音を希望する本人がクライアントとなる人の許可を得た場合にのみ可能とします。
守秘義務遵守のこと。
- トレーニングの内容はコンステレーションズ・ジャパン®独自の研究成果であり、知的所有物です。同時にトレーニング中に体験されるプログラム内容は、受講料を払い、時間と労力を惜しまず受講した方々でのみ共有されるべきものです。参加者がインターネットやご自身のセミナーなどで当トレーニングの内容(エクササイズ含む)を公表することを禁止いたします。
- まず、自分自身でコンステレーションのファシリテートができるようになってください。その段階でならば、自分自身の発想でクライアントの必要に応じて、現場ごとの必要に合わせて独自のエクササイズを作り出すことができるようになっていることでしょう。
コンステレーションをファシリテートできない段階というのは、システムック・コンステレーションを他者に教えるほどには理解できていない段階だということです。その段階でエクササイズを提供するとしたら、それは目の前にあるクライアントの必要と、自分が提供するエクササイズが合致しているかを判断できるに至っていないということであり、自分の想像を押し付けるに過ぎません。受講生が自分にとってのシステムック・コンステレーションとは何かを自分の言葉で語るができるようになった段階であれば、目の前のクライアントの必要を満たすためにその瞬間に必要なエクササイズを無理なく提供することが可能となるでしょう。その姿勢は、自分が経験して良かったからといって、トレーニングで体験したエクササイズをそのまま自分のセミナーで試すこととは全く異なる質のものとなります。
- ファシリテーターにとってクライアントやセミナー参加者とは、セミナーやワークショップで体験した方法を真似し、繰り返すものと思ってください。あなたが悪気なく模倣して提供した通りの手法を、参加者も悪気なく模倣し他者に提供します。そのように広まったコンステレーションの質は5年後、10年後にはどうなっているでしょうか。10年後、20年後の影響までも考慮して、自分にできる最も良質な仕事を提供してってください。
未来のコンステレーションがどのような質となるか、その責任は現在の私たちにあります。

主催者／講師

小林 真美 (チェトナ 小林)



札幌生まれ。大学在学中にインド人瞑想の師オショーよりチェトナの名前を授かる。卒業後渡米、その後、インド、ドイツ、再びアメリカを経て帰国。語学スクール開設。1999年、スイスでのバート・ヘリンガー氏のワークショップに参加し、氏を2001年に日本に招待し、東京と京都の2ヶ所で、2002年東京で再び氏のワークショップを開催し、通訳を兼任。ヘリンガーのワークショップにヨーロッパ、アメリカで多数参加。2001年以来、ドイツでのインターナショナル・システムック・コンステレーション・インテンシブ受講。2003年以後自身の研究成果をインテンシブで毎年発表。2001年グンタード・ヴェーバー主催ドイツ、ヴィースローでのコンステレーション・コンファレンスに参加。2003年アルブレヒト・マー主催ドイツ、ヴェルツバークでのコンステレーション・コンファレンスに参加。2006年4月、台湾でのア

ジア・コンファレンスで研究成果を発表。2007年ドイツ、ケルンでのコンステレーション・コンファレンスに参加。2009年、オーストリア、インスブルックでの国際システムック・コンステレーション協会会議に出席等。現在、東京を中心にワークショップ、トレーニング、オンライン講座、オンライン・セッション、カウンセリング、コーチングを行っている。

また、2012年より女性の更生保護法人施設にて、2016年より男性の更生保護法人施設にて、施設関係者の方々と協力して、自立を目指す方々の個人カウンセリングを継続し、成果をあげている。

コンステレーションズ・ジャパン® (旧ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン®)

コンステレーションズ・ジャパンは、2001年に日本でファミリー・コンステレーションを広める活動のためにヘリンガー・インスティテュート・ジャパンの名称使用をバート・ヘリンガー氏に正式に認められ、小林真美(チェトナ・小林)が設立しました。ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン®は、さらなる研究の進化と深化を目指し2018年4月より名称をコンステレーションズ・ジャパン®へと変更しました。2004年ヘリンガーと世界を廻って氏の記録を撮っていたドイツ人セラピスト、ハラルド・ホーネンと共に、日本初となる第1期ファミリー・コンステレーション・トレーニングを開始し、現在まで講師を務めている。コンステレーションズ・ジャパン®は、受講生達がトレーニング終了後も理解を深め、技術の研鑽を重ねることができるよう、様々な支援を行い、日々研究を重ね、最新の成果を紹介するための場を提供している。2012年より女性の更生保護法人施設にて、2016年より男性の更生保護法人施設にて、施設関係者の方々と協力して、自立を目指す方々の個人カウンセリングを開始し、成果をあげている。

バート・ヘリンガー Bert Hellinger 1925年～2019年

家族療法ファミリー・コンステレーションに、独自の洞察を加え画期的な変化をもたらしたことから世界中の心理療法の場でその名前が知られるようになった。その最初の著書はドイツで10万部を突破するという心理療法に関する著作としては異例の記録を作った。2001年日本で初めてワークショップを開催。2003年春ドイツで開催されたその国際会議には3000人近くが世界中から参加した。

同意書

私はトレーニングが学びの場であり、ワークショップと違い、個人の問題への解決を探るための環境ではないことを理解しています。トレーニングで行われる受講生個人の問題への働きかけは、受講生全員の学びのためになされることを理解し、問題の解決は副次的な産物として受け止めます。個人的な問題の解決を求める場合は、トレーニング外のワークショップに参加します。

私はトレーニングの中で録画される内容は一般に公開されるものではないことを承知しており、その記録に関して権利または異義を申し立てません。

感情的、身体的変化を体験する可能性については参加を決めた自己の責任であることを理解しています。感情や体調に変化があり、助言等を必要とする場合は、すぐにコンステレーションズ・ジャパン® 担当者に連絡、相談します。

私は記載されている、募集条件、注意事項、内容について承知し、それらに同意の上でコンステレーションズ・ジャパン®主催の第15期トレーニング・プログラム・基礎コースへの参加を申し込みます。

署名年月日 令和 年 月 日

名前 _____ (印)

住所 〒 _____

※ この用紙のコピーを保存くださるようお願い致します

システミック・コンステレーション・トレーニング

第 15 期・基礎コース

受講申込書

私は記載されている、募集条件、注意事項、内容について承知し、それらに同意の上でコンステレーションズ・ジャパン®主催 第 15 期システミック・コンステレーション・トレーニング・基礎コースへの参加を申し込みます。

署名年月日 令和 年 月 日

ふりがな
名 前

㊞

住所 〒

電話番号 / F A X

携帯電話番号

携帯メールアドレス

Eメールアドレス

職業

生年月日

※ コンステレーションズ・ジャパン® は、上記、個人情報をコンステレーションズ・ジャパン® と、そこに関連するトレーニング、ワークショップに関する用件のみに使用致します。

コンステレーションズ・ジャパン®

連絡先：札幌オフィス

〒063-0035

札幌市西区西野5条8丁目5-15-201

TEL/FAX：011-662-9576

Homepage：https://constellations-japan.com/

千葉オフィス：千葉縣市川市

※ コンステレーションズ・ジャパン®の名称は商標登録済みです。